

バクテリアン A2 の使用方法

使用場面	希釈倍率	備考
育苗時期の葉面散布	500倍	薬剤との混用が可能です。※1
苗のドブ浸け等	200倍	定植前に浸漬します。浸漬時間1分程度です。
定植後の定期灌水	10aあたり1ℓ	月に2回定期的に散布します。液肥と混用可能です。※1
本圃での葉面散布	10aあたり1ℓ	薬剤との混用が可能です。※1

※1：薬剤、液肥と混用する際は、先に薬剤を希釈した状態にした後で、バクテリアン A2 を混ぜて下さい。

注意：バクテリアン A2 はカルシウム資材、酸素剤との混用は避けて下さい。

微生物が凝固する恐れがあります。

本圃で使用量は、10a 当たりの菌密度を目安にしています。

バクテリアン A2 の商品規格



10L ロンテナー



1L ボトル

商品規格

○バクテリアン A2 1L・・・1L ボトル

○バクテリアン A2 10L・・・10L ロンテナー

主要微生物

◎光合成細菌（紅色無硫黄細菌）

◎乳酸菌

◎アゾトバクター

バクテリアン A2 の肥料成分

分析項目	分析結果	単位	分析方法	定量下限値
リン酸全量	0.01	(wt)%	肥料分析法 4.2.3	0.01
窒素全量	0.05	(wt)%	肥料分析法 4.1.1.2	0.01
カリ全量	0.01	(wt)%	肥料分析法 4.3.3	0.01
炭素窒素比	10.2	(wt)%	計算による（炭素 / 窒素）炭素は JIS K 0102(2008)22 による	—
pH	8.5			

使用期限と保管について

○バクテリアン A2 の使用期限は製造日から2年間です。

○保存する際は常温、日陰の場所で保存して下さい。

※冬場に低温になりやすい地域（北海道、東北）では室内で保存して下さい。

保存環境0度以下の状態が続く場合は、菌体液が凍り、菌の活性が下がる場合があります。